

パテントマート掲載用フォーム
(権利・ライセンス情報)

【特許の内容】

整理番号: MN01002

出願番号	特願2007-056141	出願日	H19.3.6	登録番号	第4477024号
タイトル	調理具				
技術分野	本発明は、乳幼児の離乳食用の調理具に係り、特に、食材を簡単に切断したり、押し潰したりすることができる調理具に関する。				
目的	食材を予め設定された長さにそろえて切断して他の容器に移し変えたり、力を加える方向を変えながら食材を押し潰したりすることができる調理具を提供する。				
効果	<ul style="list-style-type: none"> ・比較的弱い力で柄を握った場合でも、食材を掬い部の開口部の内径と略等しい長さに確実に、かつ、容易に切断することが可能である。そして、食材の切り口が押し潰されないため、掬い部や押圧部に食材が付着するおそれがない。従って、掬い部の操作が阻害されることがなく、また、掬い部や押圧部の掃除が容易である。さらに、本発明の調理具では、食材を切断するだけでなく、押圧部によって押し潰すことが可能である。このとき、食材の硬さや形状に応じて食材を押し潰す力を加える方向を変えることができる。従って、余分な力を必要とせず、効率的に食材を押し潰すことが可能である。 ・弾性を有しない安価な材料を用いて本体を形成することができる。これにより、製造コストの削減を図ることが可能である。 ・切断具の開口部の内径によらず、その端縁が常に押圧部に当接するため、内径の異なる数種類の切断具を適宜交換して用いることによれば、食材を所望の長さに切断することが可能である。 ・麺などの食材が掬い部から滑り落ち難いため、食材の切断や他の容器への移し変え等の作業を安心して行うことができる。 				
技術概要	<p>調理具1aは、基端部14が接続された弾性部材からなる柄2a、2bによって略V字状に形成された本体2の先端に略球状の押圧部3及びお椀型の掬い部4がそれぞれ取り付けられた構造となっており、掬い部4は押圧部3に面する開口部4a近傍の側面に突状体5が設けられ、底面に排出口4bが形成されている。</p>				

[登録者情報・連絡先]

MN01002

氏名・名称	町野 康一		
住 所	山口県宇部市大字西岐波181-2		
TEL			
FAX	0836-51-8073		
E-mail	k-n-k@hi.enjoy.ne.jp		
コメント	楽しいデザインで楽しい食事が家族でできます。		
●実施実績	試作段階	●許諾実績	無
		●権利譲渡	否
		●実施許諾	可
希望ロイヤルティ:	要相談		



[お問い合わせ先]

アイビードリブンコンサルティング株式会社
 代表取締役 弁理士 井上 浩 (担当:南瀬 透)
 〒753-0077 山口県山口市熊野町1-10 NPYビル1F
 TEL:083-901-2260 FAX:083-901-2266
<http://www.ipdriven.co.jp/> e-mail: minase@ipdriven.co.jp